

第2章 高齢者を取りまく状況

1 高齢者人口

(1) 市全体

本市の総人口は減少傾向にあり、2023年（令和5年）10月1日現在75,818人となっています。

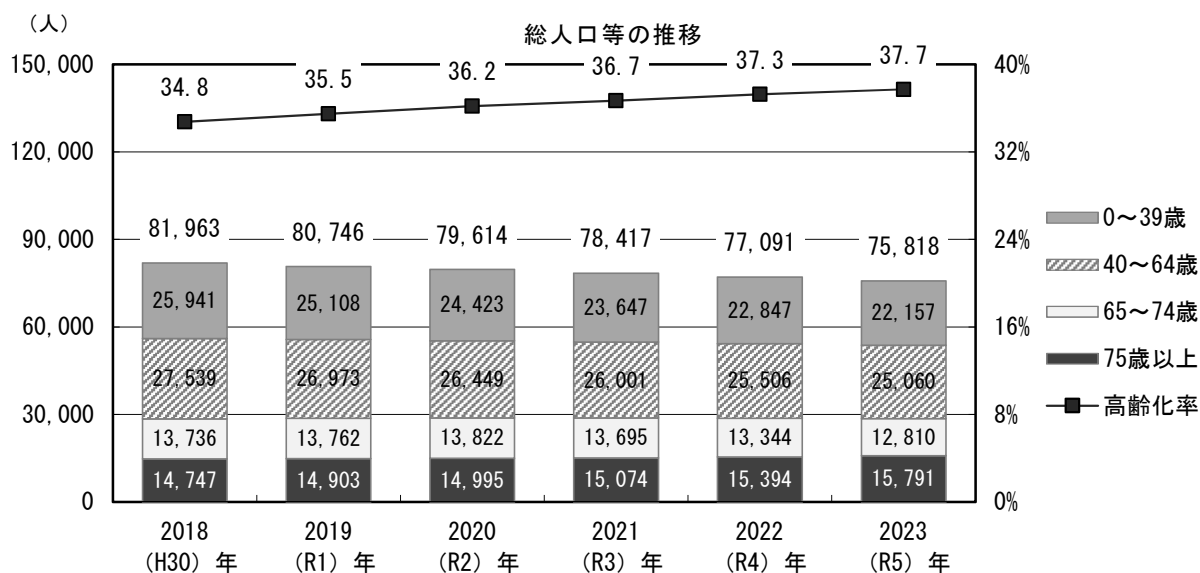
高齢者人口（65歳以上人口）は2020年（令和2年）の28,817人をピークに減少に転じていますが、75歳以上は増加傾向にあります。なお、高齢化率は年々上昇しており、2023年（令和5年）には37.7%にまで上昇しています。

総人口等の推移

(単位：人)

項目	2018 (H30)年	2019 (R1)年	2020 (R2)年	2021 (R3)年	2022 (R4)年	2023 (R5)年
総人口	81,963	80,746	79,614	78,417	77,091	75,818
男	38,290	37,724	37,189	36,637	36,010	35,388
女	43,673	43,022	42,425	41,780	41,081	40,430
40～64歳	27,539	26,973	26,449	26,001	25,506	25,060
(総人口比)	33.6%	33.4%	33.2%	33.2%	33.1%	33.1%
65～74歳人口	13,736	13,762	13,822	13,695	13,344	12,810
(総人口比)	16.8%	17.0%	17.4%	17.5%	17.3%	16.9%
65～69歳	7,488	7,061	6,627	6,240	6,029	5,842
70～74歳	6,248	6,701	7,195	7,455	7,315	6,968
75歳以上人口	14,747	14,903	14,995	15,074	15,394	15,791
(総人口比)	18.0%	18.5%	18.7%	19.2%	20.0%	20.8%
75～79歳	5,284	5,376	5,216	5,128	5,283	5,644
80～84歳	4,579	4,445	4,428	4,446	4,480	4,419
85歳以上	4,884	5,082	5,351	5,500	5,631	5,728
65歳以上人口	28,483	28,665	28,817	28,769	28,738	28,601
(高齢化率)	34.8%	35.5%	36.2%	36.7%	37.3%	37.7%

※住民基本台帳（各年10月1日現在）



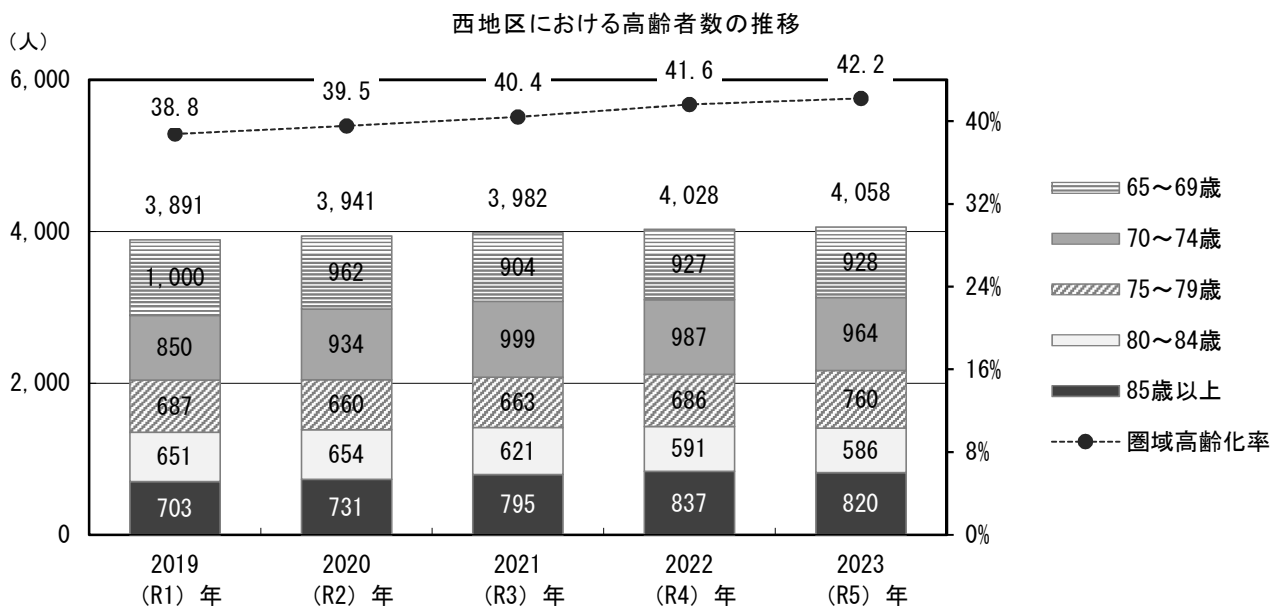
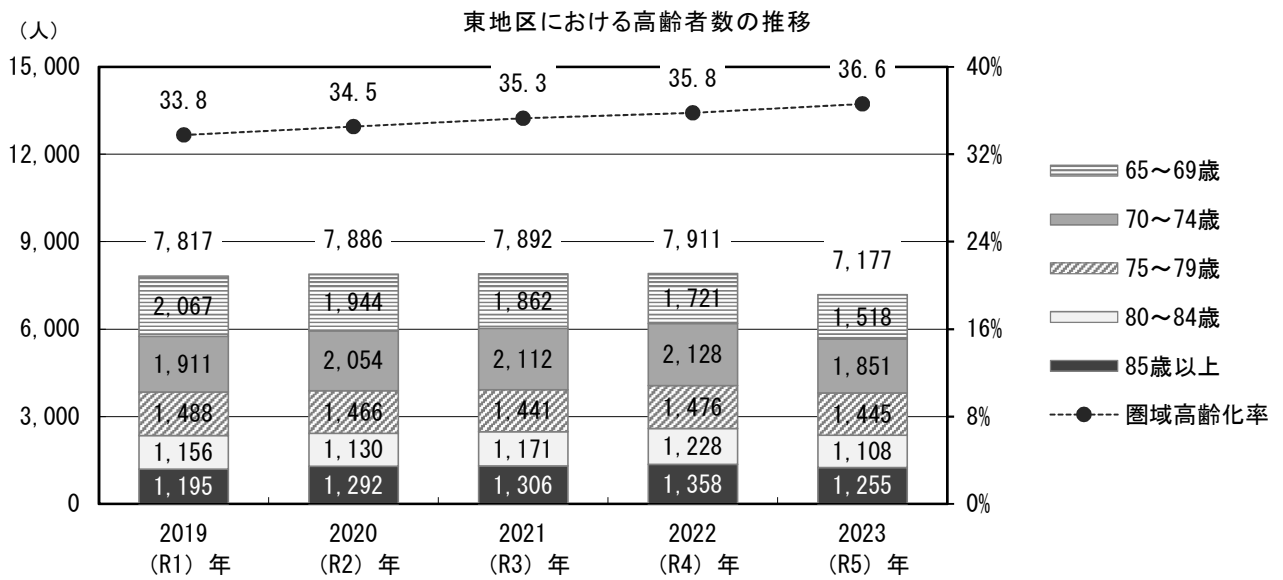
(2) 日常生活圏域

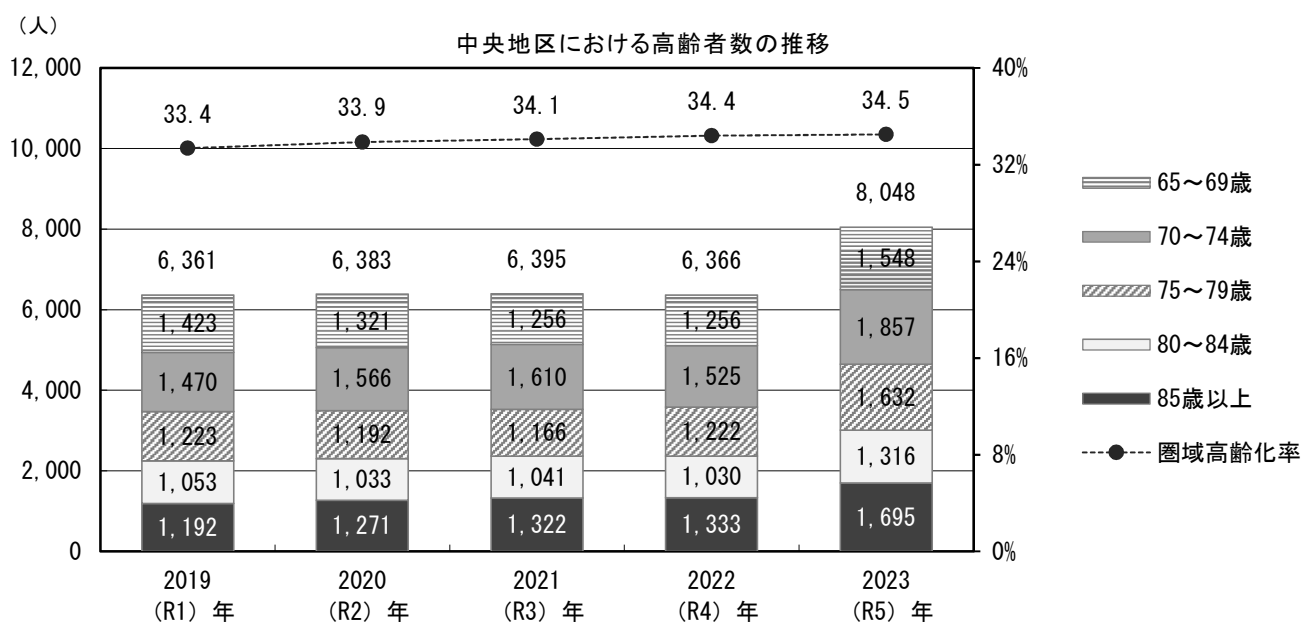
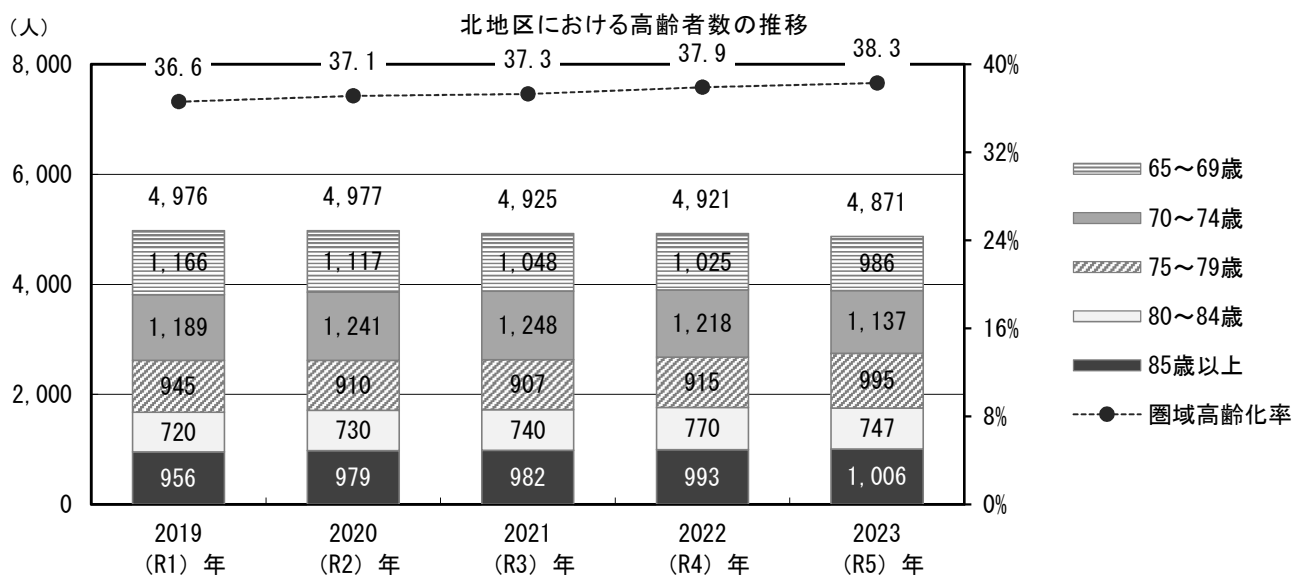
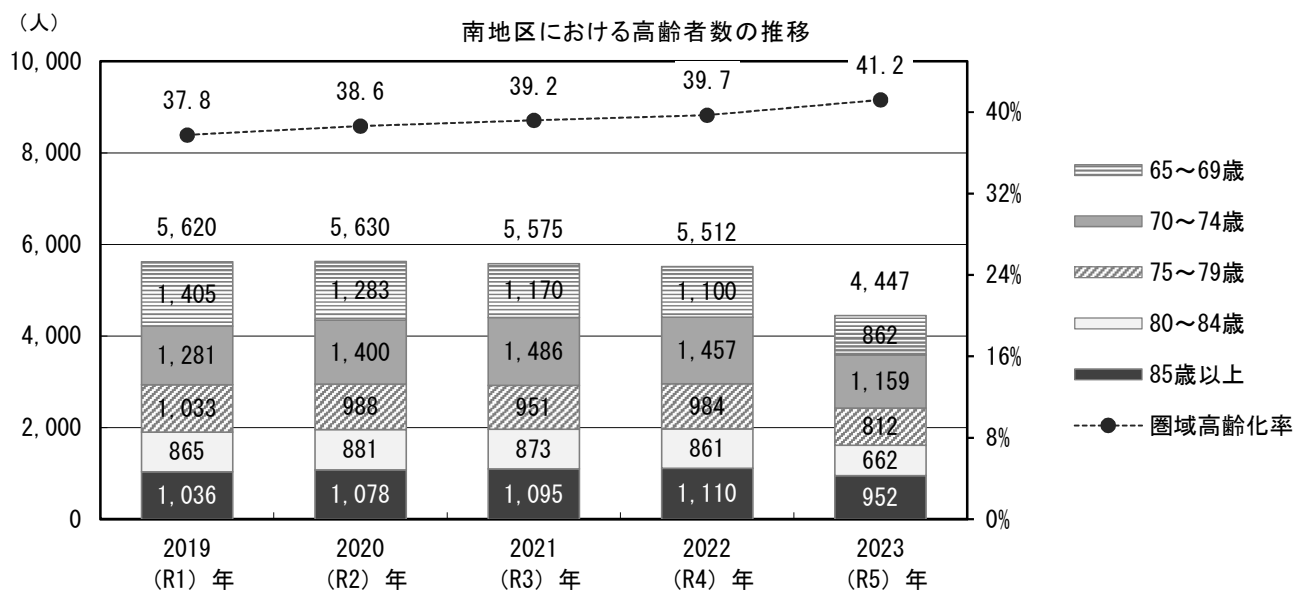
介護保険事業計画では、高齢者が日常生活を営んでいる圏域を単位としてサービス提供基盤の整備や介護サービスの量を見込むため、「日常生活圏域」を定めることとされています。

本市では、概ね中学校区を単位として5つの日常生活圏域を設定しています。

2023年（令和5年）10月1日現在、高齢者人口（65歳以上人口）は中央地区が8,048人で最も多く、次いで東地区7,177人、北地区4,871人、南地区4,447人、西地区4,058人と続いています。

高齢化率は、西地区が42.2%と最も高く、最も低い中央地区（34.5%）との差は7.7ポイントとなっています。



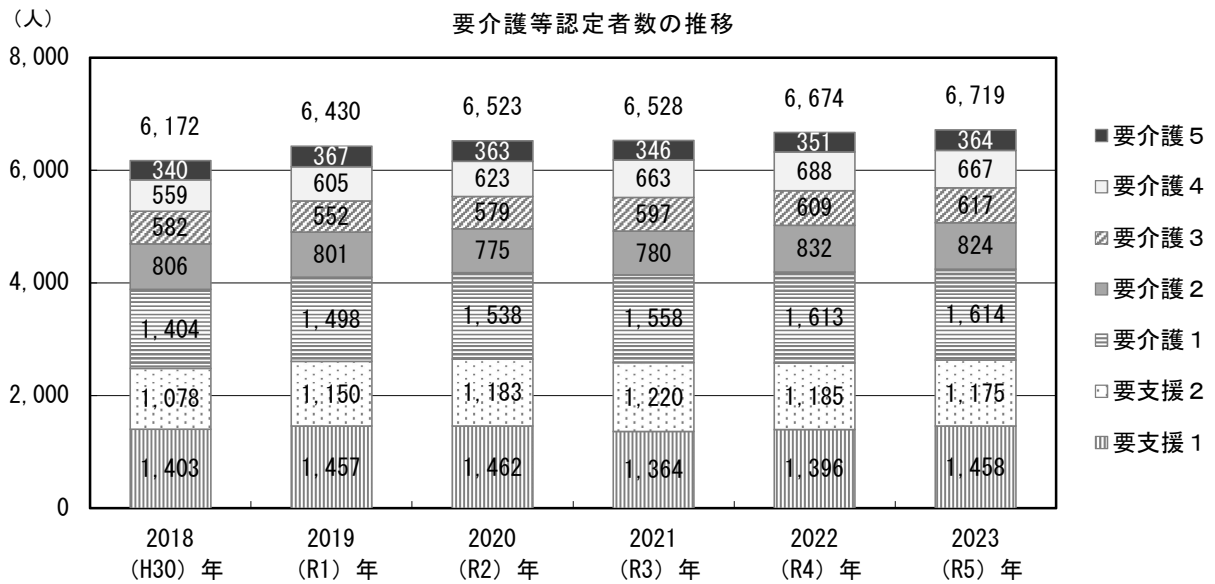


※住民基本台帳(各年10月1日現在)

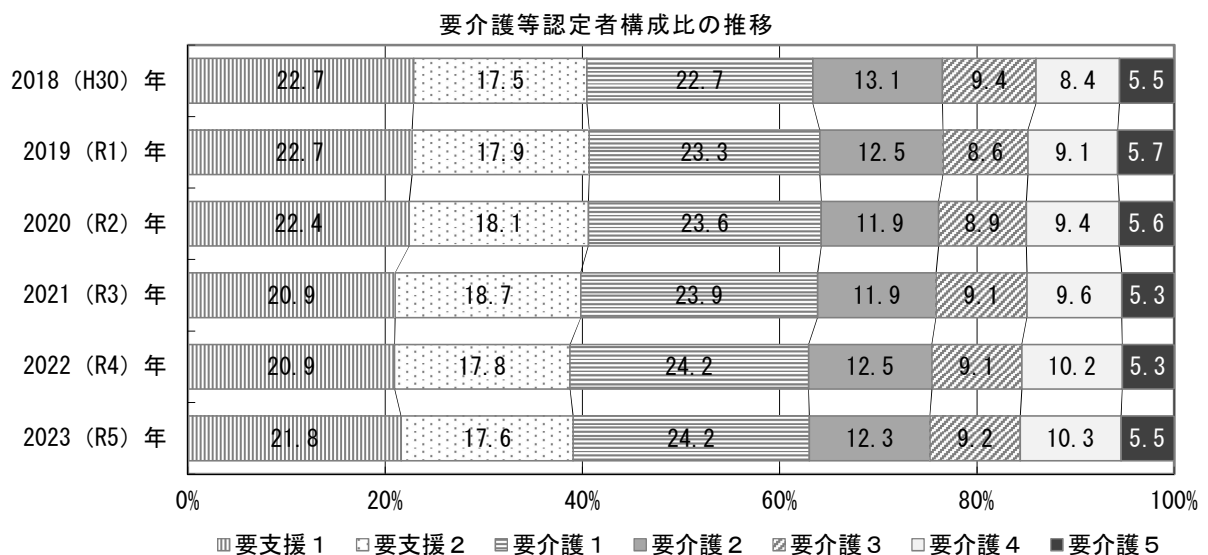
2 要介護等認定者

本市の要介護認定者数は増加が続いており、2023年（令和5年）9月末現在6,719人となっています。要介護度別でみると、要支援1・2、要介護1の軽度者の割合が多い状況です。

また、第1号被保険者における認定率は23.2%となっており、近隣保険者で比較すると高い方に位置しています。

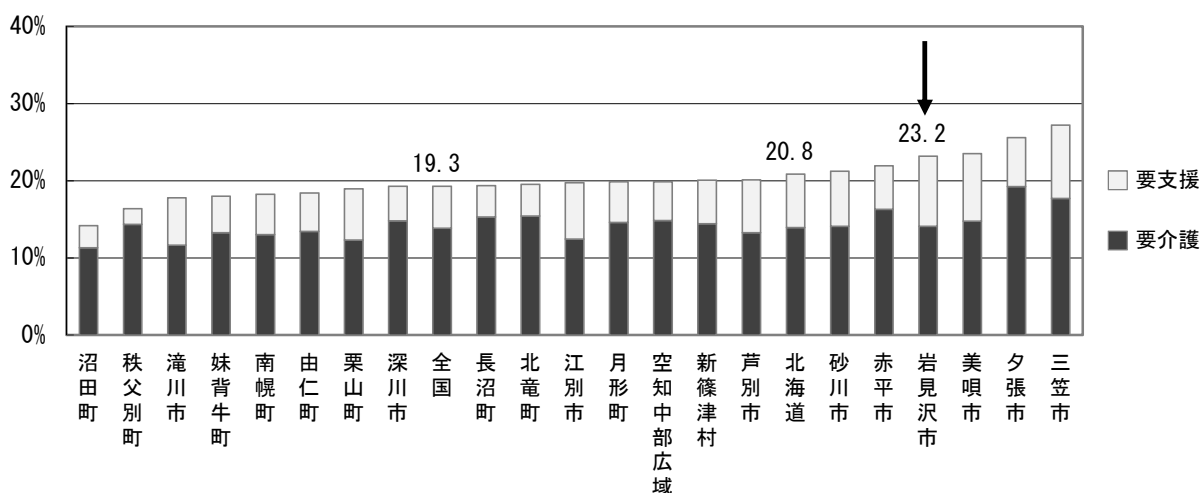


※介護保険事業状況報告(各年9月末)



※介護保険事業状況報告(各年9月末)

近隣保険者の認定率(第1号被保険者)



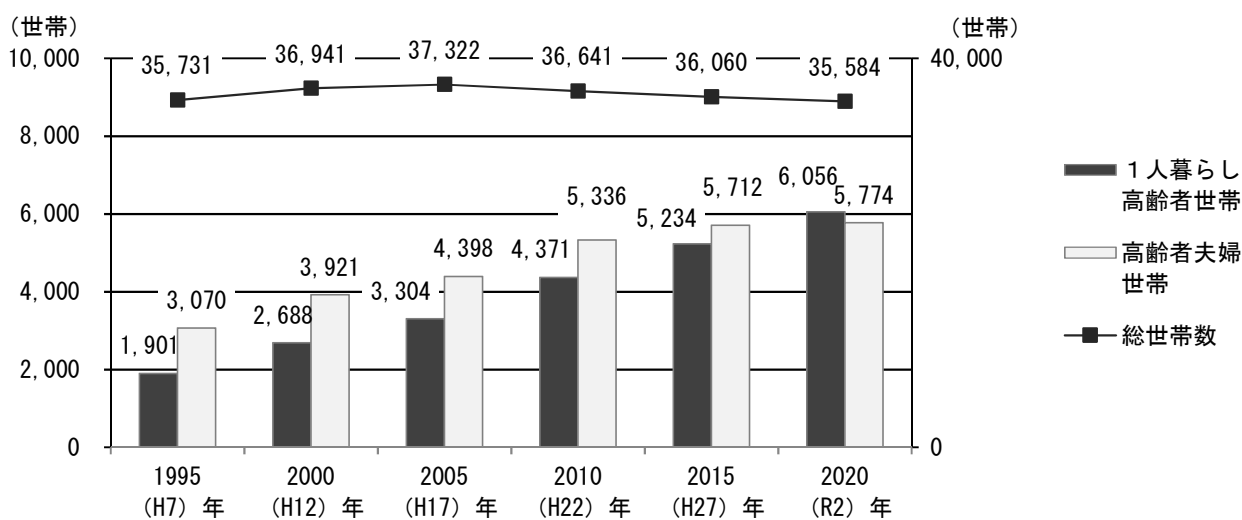
※介護保険事業状況報告(令和5年9月末)

3 高齢者世帯

総世帯数は減少傾向にありますが、1人暮らし高齢者世帯や高齢者夫婦世帯は増加が続いています。

2020年(令和2年)10月1日現在、総世帯数35,584世帯に対して、1人暮らし高齢者世帯は17.0%、高齢者夫婦世帯は16.2%となっています。

高齢者世帯の推移(市全体)



※国勢調査(各年10月1日)

(※注) 高齢者夫婦世帯：夫65歳以上、妻60歳以上の夫婦のみの世帯